

# いじめと不登校に万全を



一山 稔 議員

不登校の児童生徒はいるのか、原因の把握と対応対処はどうか、教師が自ら負の側面に気付いていないことがあったのか、今後起きればどう対応するのか、セーフティーネットづくりの計画はどうか。

### 【答】 峯野教育長

いじめは、小中学校で1件で現在解消しているが、潜在的ないじめはあると考え、指導は防止基本方針を策定し、早期発見や未然防止に取り組んでいる。スクールカウンセラーが小中学校に1名配置で、ソーシャルワーカーも要望し、SOSダイヤルは、県警察や相談窓口で子どもや保護者へ周知を図る。

また、問題行動調査で不登校生徒が約9万8千人にのぼり、不登校の理由を正確に把握することが大切といわれ、教職員の連携が必要で、セーフティーネットづくりが望まれている。

子どもが不利益を受けないように配慮し、教師のあり方など対策を講じ、フリースクールや適応指導教

## 観光事業と施設への取り組みは

### 【質】 一山議員

赤字経営で、クラブノアも撤退するが、ノアや漁協との話はどうなっているのか。撤退の理由と何か打つ手や相談はなかったのか。モラスコの建物も雨漏りしているが、修繕や今後の運営計画は。

### 【答】 福井町長

千年サンゴの今後の管理保全や事業の計画は。今後どのようにPRするのか。来年のアート展は中止と聞くが、今後、本町の観光事業に対する計画は。鬼ヶ岩屋が放置状態で、朽ちるのをまっばかり、今後、どのようにするのか、考えはあるのか。

室も課題と思うが、指導者や財源的、また、適切な規模や枠組みなど課題があり、協議していく。

ダイビング事業断念の連絡を受けたが、対応策がなかった。モラスコの運営は、新たに管理者の募集をし、修繕は新たな管理者の運営

に合わせ考える。千年サンゴの保全とPRは、協議会に行ってもらおうが、インスタクターの確保は、他社と交渉を行っている。現時点では保全活動のみで、観光PRは難しいが、素晴らしい自然を保全する町としてPRしたい。鬼ヶ岩屋は、引き続き売却の意思表示をしながら進めたい。

出羽島が重伝建に選定され、出羽島を中心に観光客が町全域に広がる取り組みをしたい。



現在のモラスコむぎ「展示室」